

# 在日韓国人社会のジェンダーと私たち ～差別の交差性を考える～

崔春子（チェ・チュンジャ） / 在日大韓基督教会高槻伝道所牧師  
山下明子 / アムネスティ関西連絡会副代表

NHK 朝の連続ドラマ『虎と翼』が話題となっていますが、社会の中の女性のあり方、ジェンダーについて、いろいろと考える機会も増えたのではないのでしょうか。  
そうした中、日本社会における女性への偏見や差別は今もなお残り、とくに外国人差別や民族のコミュニティ内の差別の中で、それらはより複雑にされてきました。  
今回は、日本の民族差別とジェンダー差別の交差点に立つ在日コリアン女性の視座を通じて、苦しみから解放に向かうプロセスをお話いただき、世代や民族を超えて、ジェンダーと私たちの問題について一緒に考えたいと思います。



We are all born free and equal.  
We all have our own thoughts and ideas.  
We should all be treated in the same way.  
  
These rights belong to everybody,  
whatever our differences.

©Jhon Burningham

## 2024 年 10 月 19 日(土)

2:00PM～4:00PM (受付 1:45～)

会場:とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ 1A・1B (エトレとよなか 5F)

阪急宝塚線・豊中駅南改札口に直結する「エトレとよなか」の2階から入り、5 階におあがりください。

資料代:300 円

申し込みフォーム:<https://x.gd/zZxfI>

アムネスティ大阪事務所の電話・メールからも受け付けます

※デリケートな問題やセンシティブな話題を取り扱いますので、

当事者や参加者が安心して話せる環境を大切にします。

※先着 30 名とさせていただきます。



申し込み QR コード



## 講師の紹介



崔 春子（チェ・チュンジャ）・在日大韓基督教会高槻伝道所牧師

1946年福島県生まれ。大阪キリスト教短期大学初等教育学科、大阪キリスト教短期大学神学院本科卒業。大阪キリスト教短期大学神学院専攻科修了。社会福祉法人向上社保育園園長を歴任し、現在は在日大韓基督教会高槻伝道所牧師をつとめる。著書にはキリスト教女性センター編『女・生きる～「女生神学塾」運動～』（かんよう出版 2013年）共著など。



山下 明子・アムネスティ関西連絡会副代表

1944年石川県生まれ。大阪外国語大学短期学部（英語科）卒業。同志社大学神学部大学院（神学修士）修了。研究の専門領域はアジアの女性と宗教。関連著書に、『インド不可触民の女たち』（明石書店）、『インド・ダリットの女たち』（かんよう出版）、『戦争とおんなの人権』（明石書店）、『日本的セクシュアリティフェミニズムからの性風土批判』（編著、法蔵館）、その他多数。活動歴は、アムネスティ・インターナショナル日本 日本軍「慰安婦」問題チーム、その他。

## その他のアムネスティ関西連絡会 2024 連続講演会のお知らせ(予告)



### 第5回 テーマ 『子どもの人権』

日時：2024年11月2日（土）13:30 開始

場所：奈良県女性センター講座室（定員 60 名）

近鉄奈良駅より徒歩 6 分/JR 奈良駅より徒歩 20 分

講師：青少年の自立を支える奈良の会 運営代表者  
浜田進士さん



主催・お問合せ先

公益社団法人 アムネスティ・インターナショナル日本・関西連絡会



〒541-0045 大阪府中央区道修町 3-3-10 日宝道修町ビル 302

TEL：06-6227-8991（平日の月～金曜日/13時～17時） E-Mail:osaka@amnesty.or.jp



アムネスティ・インターナショナルとは

1961年に発足した世界最大の国際人権NGOです。人権侵害のない世の中を願う市民の輪は年々広がり、今や世界200カ国で1,000万人以上がアムネスティの運動に参加しています。国境を超えた自発的な市民運動が「自由、正義、そして平和の礎をもたらした」として、1977年にはノーベル平和賞を受賞、翌年には国連人権賞を受賞しました。アムネスティ・インターナショナル日本は、その日本支部として1970年に設立されました。世界中のさまざまな場所で起こっている人権侵害の存在を、国内に広く伝えるとともに、日本における人権の状況を、国内、そして世界に伝えています。